

特長紹介

イーネット フェンス・門扉シリーズ

スチールメッシュフェンス・門扉の「イーネット」シリーズです。
フェンス4デザイン・門扉2デザインをラインアップしました。

自由柱は、錆に強いアルミ製と強度のあるスチール製から選ぶことができます。

また、スチール柱で施工する場合にはT150・180サイズもご用意しました(フェンス1F型・フェンス2M型・門扉2型のみ)。



イーネット フェンス1F型 T80 ダークブラウン/アルミ自由柱

イーネット フェンス1F型〈自由柱施工〉

▶P.902

イーネット フェンス2F型〈自由柱施工〉

▶P.908



〈写真は水平地用〉



〈写真は水平地用〉

イーネット フェンス1M型〈間仕切柱施工〉

▶P.912

イーネット フェンス2M型〈間仕切柱施工〉

▶P.916



〈写真は水平地用〉

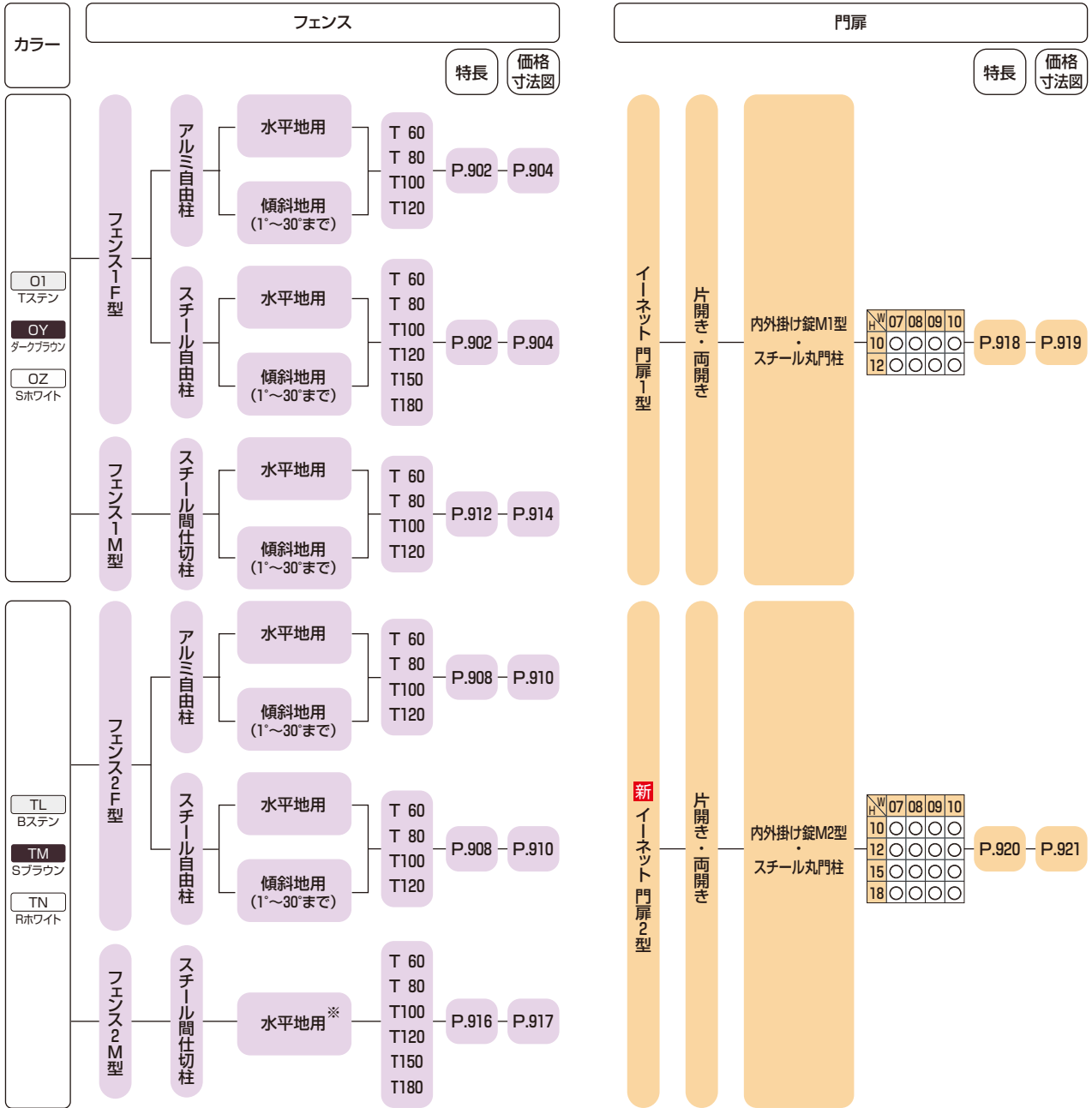


〈写真は水平地用〉

※傾斜地用はイージーオーダーとなります。

●新たに「イーネット 門扉2型」が追加になりました。

イーネット シリーズ体系



ペア門扉



1型<写真は両開き>



2型<写真は両開き>



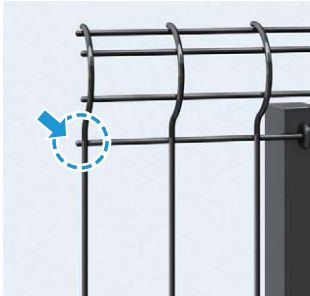
特長紹介

イーネット フェンス2F型 / 2FK型 (自由柱タイプ)

イーネット

フェンス

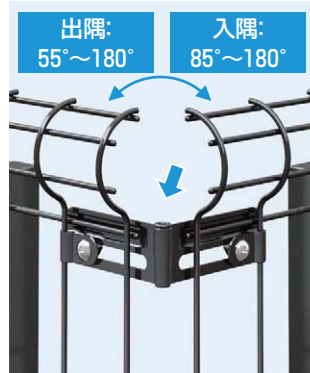
よりリーズナブルな価格でお求めいただける自由柱タイプのスチール製線材フェンスです。高さはT60からT120までの4サイズ、カラーは、Bステン、Sブラウン、Rホワイトの3色をご用意しました。また、自由柱はアルミ柱とスチール柱からお選びいただけます。



端部キャップ(別売品)
本体の切詰め部分には、必ず端部キャップをご使用ください(取付けには10mm以上の長さの切り残しが必要です)。また、サビ止め用に補修用ペイントもご用意しています。



直線継手(ステンレス)
水平地用(2F型)本体どうしの連結に使用します。



コーナー金具(スチール)
出隅では55°~180°、入隅では85°~180°の納まりが可能です(写真は、出隅90°納まりの使用例です)。



自由柱施工
ブロックの穴位置に合わせて柱の位置を決めることができます(写真は家屋側・アルミ柱)。

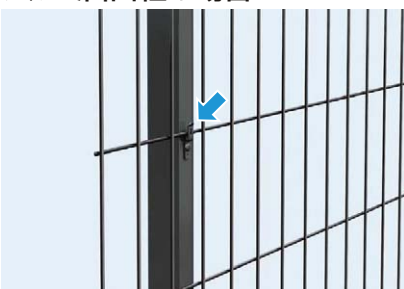
〈水平地用〉2F型



T80 Sブラウン/アルミ自由柱施工

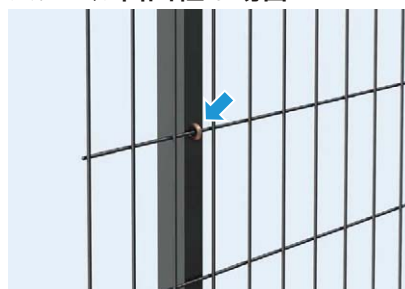
本体と柱は、フックボルトで締め付けるだけ

アルミ自由柱の場合



本体中央部の横線材を自由柱のフック金具に載せ、仮置きします。その後、上下のフックボルトで固定します。

スチール自由柱の場合



本体の横線材をフックボルトに引っ掛けて固定します。T60、80の場合、中間部金具は使用しません。

スチール
フェンス・門扉

柱の選択

柱は、アルミ柱とスチール柱からお選びいただけます。



本体と同色とする場合は、スチール柱をお選びください。アルミ柱では近似色となります(写真はスチール柱)。

本体デザイン



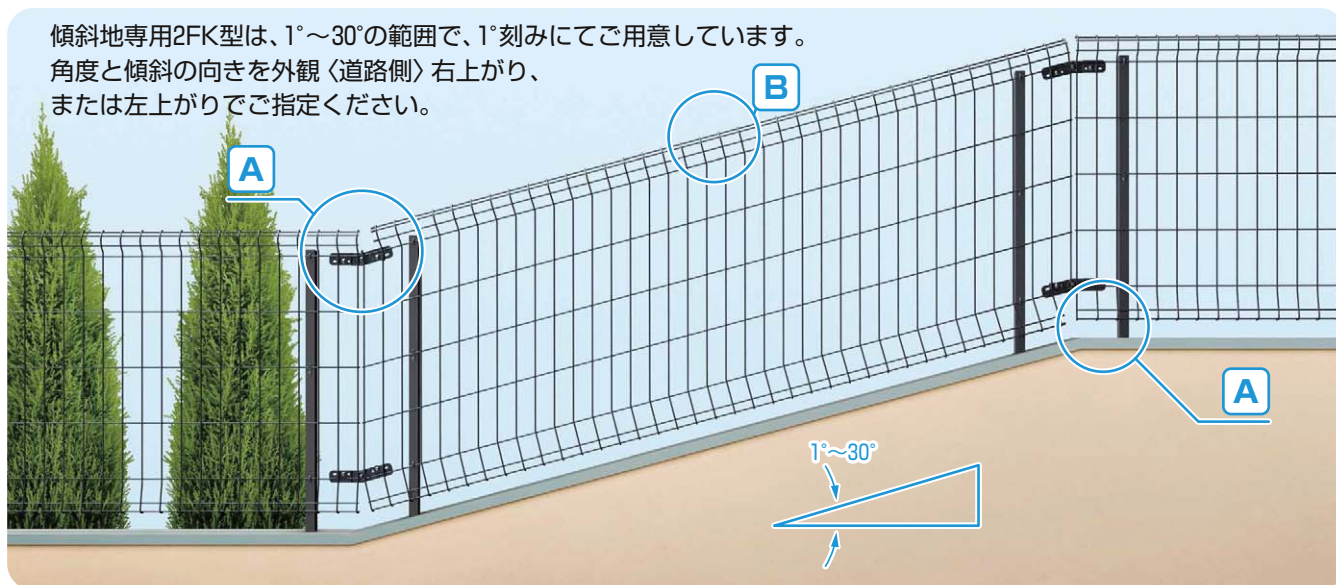
〈上部〉半円形デザイン
上部胴縁は半円形のデザインです。



〈下部〉三角形デザイン
下部は、ブロック施工において10cmブロック内に納まるデザインとなっています。

〈傾斜地用〉2FK型

傾斜地専用2FK型は、1°~30°の範囲で、1°刻みにてご用意しています。角度と傾斜の向きを外観〈道路側〉右上がり、または左上がりでご指定ください。



T80 右上がり15° Sブラウン/アルミ自由柱施工
(イーネット フェンス2F型との組合せ)

●水平地用本体(2F型)と傾斜地用本体(2FK型)との連続施工に切り欠きが必要となります。

傾斜に応じて、2FK型の胴縁の一部に切り欠きが必要となります。切り欠き部分には端部キャップをご使用ください。また、連結部をはさんで左右に自由柱の設置が必要です。

A 水平地用と傾斜地用の連結部



B 傾斜地用本体どうしの連結部

